

## 議会報告会記録（平成 26 年 11 月 18 日（火） 南部公民館）

### 1部 質疑応答

問：水道事業会計の過年度未収金の状況を説明してほしい。

：他の会計でも未収金がないように取り組んでほしい。

答：詳細資料がないので具体的な件数を説明できないのでお詫びする。

公平性の観点からも未収金が発生しないように取り組みたい。

問：アンケートの結果を確認するが、議員報酬や議会報告会等について知らないことに議会としての対応はどのように考えているのか。

答：報酬は毎年度審議してきたが減額についての意見がまとまらない。期末手当のカットは実施しているが、単純には結論が出ない。報告会等の周知も工夫しているが、議会のあり方の協議で検討していく。

意見：議員活動は保証するとの観点で報酬額を考えるべき。一般企業とは違う二元代表制の民主主義の確立から市民啓発の必要性を要望する。

### 2部 意見交換（市民アンケートの報告）

意見：栄町の地元要望として太陽光のメガソーラー整備とブランド農産品開発の起業内容が、議員に資料を配布して説明。関西でも屈指の規模と観光スポットとしてもアピールできるので議会の応援を求めたい。41 町歩に及ぶ広大な土地の開発であり、農業振興地域が多く含まれているため開発は問題が山積。安全安心な水源の確保、地域振興と活性化、土地の有効活用と安定した農業所得の確保等、内容はすばらしく地元の総意で事業者と合意しており、重く受け止めて協力願いたい。

答：農振除外は難しい案件。担当課がどう判断し対応しているか調査して報告したい。地元総意であれば委員会での懇談会開催も可能であり検討したい。

意見：地域振興や活性化対策は、いつの時代も重要。結果が出る行政執行を願う。行政も議会も一体になり他市に負けないように頑張ってもらいたい。地元の農道の整備が遅れている。年1回の草刈りだけでは良くならない。

答：議会・委員会で道路整備を審議。地域と行政と議会が一緒に考えることは重要。

問：鶉野飛行場跡地の払下げとその活用のビジョン、国道 372 号の整備について。

答：払下げは H27 年を目途に交渉中との説明を受けている。飛行機跡地に沿う道路を加西市が整備して、その道路に接続する国道整備が社会基盤整備プログラムに盛り込まれており、善防交差点から三木栄栗線までのバイパス化が予定されている。